

▶▶▶ 卒業までのスケジュール ◀◀◀

卒業までの流れは大まかには以下のようになっています。

- 【1年次】所属専攻分野決定
- 【2年次】卒業論文意向調査
- 【3年次】卒業論文意向調査・指導教員決定
- 【4年次】卒業論文題目届提出・卒業論文提出

本学部では、1年次は専攻分野を特に決めず、幅広く様々な分野の授業を受けていく中で、自身の興味のある分野を検討していただきます。その後、年度末に実施する調査により、以後約3年をかけて研究していく専攻分野を決定します。

2年次では、1年次に決定した所属分野において当該分野の授業科目を中心に履修・単位修得をしていきます。2年次後期からは専攻分野の学問を深く学ぶ少人数制の「専門演習」が始まります。また、年度末には卒業論文のテーマ等に関する意向調査があります。

3年次からは2年次後期からの「専門演習」を中心に、より深く専攻分野の知識を深め、卒業論文のテーマを具体的にイメージしていくことが目標となります。年度末には卒業論文のテーマ及び指導教員に関する意向調査を行います。自身の考える卒業論文のテーマに沿った指導教員を決定する大変重要な調査です。さらに、3月には4年次に上がるための「進級判定」が行われ、指導教員が決定します（掲示にて発表）。

4年次になるといよいよ卒業論文作成に向けて本格的に指導教員の指導を受けていきます。指導教員の指導の下に卒業論文題目を決定し、4月末日までに教務学生係に「卒業論文題目届」を提出します。その後、中間発表会等を経た後、12月に卒業論文を提出します。提出後、口頭試問に合格し、所定の単位を全て修得すると、3月初めに卒業者確定（掲示にて発表）という流れになります。

【 卒業までのスケジュール表 】 （隨時掲示を出しますのでよく確認してください）

1年次	2年次	3年次	4年次
【 4月 】 ・入学			【 4月末 】 ・卒業論文題目届提出締切
【 11月 】 ・専攻分野志望予備調査	【 10月 】 ・「専門演習B」履修開始		【 5月～ 】 ・卒業論文指導・中間発表等
【 12月 】 ・専攻分野予備調査集計結果発表 ・専攻分野ガイダンス			【 7月 】 ・卒業論文提出締切 (9月卒業予定者)
【 1月 】 ・専攻分野本調査	【 1月 】 ・卒業論文意向調査	【 1月 】 ・卒業論文意向調査 (テーマ及び指導教員意向調査)	【 11月 】 ・卒業論文題目届提出締切 (9月卒業予定者)
【 2月 】 ・専攻分野所属決定・発表		【 3月 】 ・進級判定・4年次進学者決定 ・指導教員決定・発表	【 12月 】 ・卒業論文提出締切 【 1月 】 ・卒論最終試験(口頭試問) 【 2月 】 ・卒業判定 【 3月初め 】 ・卒業者確定・発表

Q & A (よくある質問について)

【1年生】

- (Q 1) 専攻分野は希望通り決定しますか？

→ (A) 必ずしも第一志望に決まるわけではありません。調査書に書いていただいた志望理由をもとにそれぞれの所属講座の教員が選考を行います。その際、第一希望に漏れてしまった方はなるべく第2希望に行けるよう、配慮を行なっています。

【2年生】

- (Q 2) 2年生後期から始まる「専門演習B」の成績が「不可」となってしまった場合、卒業できないのでしょうか？

→ (A) その場合は、3年次後期に開講される同科目を再履修してください。専門演習(1)(2)(3)の順番に履修することはできませんが、卒業できないということはありません。

- (Q 3) 2年次の卒業論文意向調査は全員提出しなければいけないものでしょうか？

→ (A) 必ず全員提出してください。3年次に行なわれる卒業論文意向調査の際にも参考となる資料となりますので、単なるアンケートと考えず、必ず提出してください。

【3年生】

- (Q 4) 卒業論文意向調査は必ず第3希望の先生まで書く必要がありますか？なぜ第3希望まで必要ですか？

→ (A) 必ず第3希望の教員まで書いてください。基本的には第1志望の教員に配属されることが多いですが、場合によっては第2希望・第3希望の教員になる場合もありますので、必ず記載が必要です。

- (Q 5) 卒業論文意向調査は留学中の学生や休学中の学生も提出する必要がありますか？

→ (A) 原則として3年生であれば「全員」提出が必要です。ただし、既に指導教員が決まっている学生（前年度に卒業論文意向調査を提出したが、進級判定で3年次にとどまった学生）は提出不要です。休学中の学生は状況によって異なりますので、必ず教務学生係に問い合わせてください。

【4年生】

- (Q 6) 3年次後期から4年次前期に交換留学し、その後、1年休学して5年間で卒業を考えています。卒論の題目届はいつ提出すればいいでしょうか？

→ (A) 4年次の4月末日までに題目届をメールで提出してください。また、5年次にも題目届の提出が必要です。休学中に題目届は提出できないので、後期復学時に提出してください。

- (Q 7) 休学中に卒業論文意向調査書や卒論の題目届は提出できないので、4年次後期に復学後、1月末日までに卒業論文意向調査書、5年次の4月末日までに卒論の題目届を提出してください。

- (Q 8) 卒業論文の提出が万が一締切日の17:00を過ぎてしまった場合、卒業は受け付けてもらえないのでしょうか？

→ (A) 原則として理由に関わらず一切受理できません。その場合、当該年度（学期）での卒業が出来ないことがありますので、締切時間についてはくれぐれも厳守してください。

- (Q 9) 卒業要件が足りているかどうか、教務学生係でチェックしてもらうことはできますか？

→ (A) 個々の学生の方々の単位修得状況について個別にチェックするということはしていません。卒業要件については、あくまで自己責任の下、便覧を見ても分からぬ部分についてのみ教務学生係で対応しています。

- (Q 10) 卒業者の発表はいつ行なわれますか？

→ (A) 3月初旬に正式決定し、結果を掲示にて発表します。それ以前の問い合わせには一切応じておりません。また、電話等での確認の問い合わせには原則応じていませんので、ご了承ください。

その他、不明な点や不安な点があれば国際文化学部教務学生係までお越しください。

開室時間：平日 8:30～17:00